

『人』がいる学校図書館を生かした支援の取り組み

～名取市図書館・学校図書館支援センター～

名取市図書館（宮城県名取市） <http://www.city.natori.miyagi.jp/tosyokan/>

基本データ（数値はH25年現在）

住所	名取市増田1-7-37
電話番号	022-382-5437
人口（図書館が所在する市町村）	7万人
職員数（うち有資格者数）	18人（12人）
蔵書数	159,190冊
登録者数	—
年間貸出冊数（H24）	163,390冊

目的・趣旨

学校図書館に対して、公共図書館の資源と機能を活用した授業支援、読書活動支援、学校図書館の機能強化支援を行い、公共図書館と学校図書館との連携体制を強化する。

取組概要

公共図書館内に「学校図書館支援センター」の機能を業務として位置付ける。
中学校（5校）のみ、公共図書館から嘱託司書を派遣する。
（小学校には、全校正規司書が配置されている。）

【主な具体的業務】

- ①リクエスト、レファレンスの対応
- ②選書ツールの作成
- ③ブックリストの作成
- ④授業支援のための資料収集
- ⑤支援センターだよりの発行
- ⑥体験学習等の受け入れ
- ⑦研修会の企画立案、開催
- ⑧中学校司書への実務支援及び相談業務



↑小学2年生 校外学習

特徴

●研修事業

学校図書館と公共図書館の共通理解を図ることを目的に、市内16校の学校司書及び司書教諭（図書館担当教員）と公共図書館司書の合同研修会を年3回行っている。

【平成25年度の研修】

第1回7月5日

「片山善博氏講演会 ～子どもの読書環境と図書館～」

※子ども読書活動推進事業と合同開催

第2回9月26日

「科学絵本の読み聞かせ」 講師:安斎薫氏

第3回1月30日

「図書館におけるの棚の見せ方」 講師:幅允孝氏

●学校司書に対しての充実したサポート体制

中学校に派遣している嘱託司書に対して、業務やメンタル面における充実したサポート体制を作っている。

・学校図書館訪問（毎月1回） ・実務研修会（年4回）

・連絡会議（年7回）

※研修・連絡会議で、毎月1回は全員が顔を合わせる機会を作っている。

・ヘルプデスクの設置 ・蔵書点検等の実務支援



↑第2回研修会の様子



↑連絡会議の様子

取組の成果と今後について

○支援センターがコーディネートすることにより、今まで以上にスムーズな連携が取れるようになった。

○研修体制を確立し、研修内容を充実することで、職員のスキルが向上し、均質な学校図書館運営が行えるようになった。

○ネットワークの構築、物流の確立が今後の課題である。